

解体現場での浮遊アスベストをその場で検出する

令和4年3月
公定法化

iPad蛍光顕微鏡 (iFM)



※写真はiPad-mini装着例。基本セットにiPad-miniは付属しません（別売）。

特長

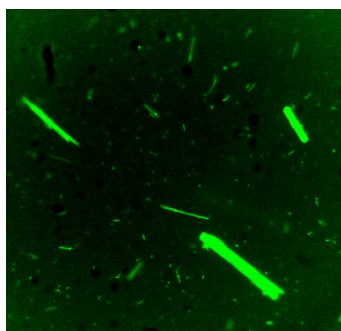
- 環境省アスベストモニタリングマニュアル4.2版で公定法化
- 蛍光でアスベストを明瞭に観察可能。
(弊社試薬アスベスターAIR使用)
- 観察画像を簡単に撮影・保存可能。
- iPadの通信機能により分析室とも即時情報共有。
- 片手で持てる小型・軽量タイプ。

仕様

サイズ 幅×奥行き×高さ	300 X 190 X 170 (mm)
重量	3.8 kg
光源 (落射蛍光)	青色LED (470nm)
対物レンズ	40x (NA0.65)
倍率 (iPad画面上)	300倍 ~ 1000倍
対応タブレット	iPad-mini5 (別売)
電源	リチウムイオンバッテリー (充電式)

観察・使用例

弊社ホームページ (siliconbio.co.jp) 上でデモビデオ公開中



▲ 弊社試薬アスベスターAirによる、飛散アスベスト検出



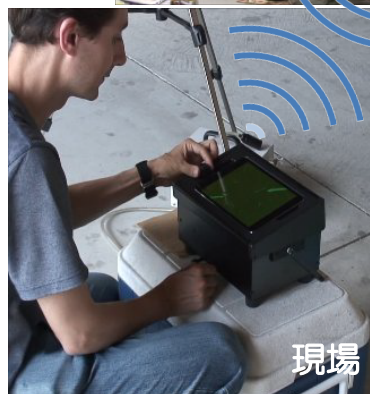
▲ 顕微鏡内部にサンプルをセット。



分析室



▲ 片手で持ち運べるスモールサイズ。



現場

▲ 観察中継



▲ 持ち運びに便利な専用キャリーケースとサンプリング器材（別売）

▲ 現場へ持ち込み、サンプリング後すぐに観察。通信接続し、分析室でもライブ観察が可能。